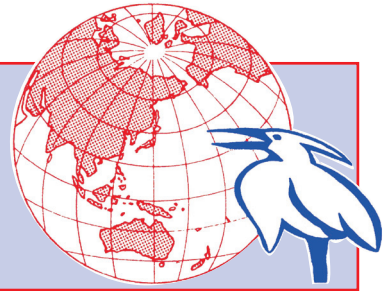




The Service Club to the YMCA
Affiliated to Ysmen International

姫路グローバルワイズメンズクラブ
HIMEJI GLOBAL Y S MENS CLUB



会長：橋崎恵子 直前会長：牧野圭輔 副会長：新井みちる 英 和夫 書記：三宅 敬 魚住美保（ブリテン）
会計：前田文夫 大道薫里・竹居洋子（ファンド） 20 周年実行委員長：山水 満 幹事：松崎 護 連絡主事：八杉光春

国際会長（I P）Philip Mathai（インド） 主題「世を照らす光となろう」 スローガン「恵みを愛もて分かち合おう」
アジア地域会長（A P）Oliver Wu（台湾） 主題「歳月は Y's をワイズ（賢者）にする」 スローガン「行動が活力を呼び覚ます」
西日本区理事（R D）成瀬晃三（名古屋クラブ） 主題「先頭に立ってワイズの光を輝かそう」 クラブで、地域で、国際社会で
瀬戸山陰部部長 福永君二（米子クラブ） 主題「地域に根差し、タレントを活かして、社会の必要に応えよう」

2013 年 4 月 1 日発行

おしかけジャズ喫茶の報告

3 月 23 日（土）13 時～16 時、こころ広畑
出席者：橋崎会長・新井メン・魚住メン・大道メン・英メン・三宅メン
ゲスト出演：すみちゃん

よい天気の日曜日の午後、こころ広畑にておしかけジャズ喫茶を開店いたしました。これは、橋崎会長のアイデアと大道メンの協力により実現したものです。入所されている皆さんとご家族に、おいしいコーヒーを飲みながら団欒のひとときを提供しようというものです。

午後 1 時集合し、お店の用意をしました。南に面した明るい広い部屋をお借りしてテーブルを並べ、コーヒーを淹れ、メイドが 4 人スタンバイ（橋崎会長、新井メン、魚住メン、大道メン）。そこへ三々五々、入所されている方とご家族が集まります。

開店、かいて～ん。私は、ピアノのすみちゃんとジャズ演奏を始めました。ジャズは BGM のつもりだったのですが、みなさん、演奏者の方を向いて聞いています。あれ？何か変だぞ。みんな真剣に聞いているぞ。う～ん、これはこちらでも真剣に演奏しないと…。

しばらくしてボーカル英メンが登場！ここで一気にボルテージが上がりました！みなさん、食いついています。拍手しています。いっしょに歌っています！うお～。BGM どころではなくなっています。英メンも乗っています！

ということで、好評のうちにジャズ喫茶は閉店となりました。バンドがあったてよかったかも。（ドライバー・三宅）



先月の記録

出席記録（会員数 14 名）
例会 出席者 6 名 出席率 42.9%

カンボジアファンド
先月 ￥ 0
累計 ￥210,619

その他ファンド（クラブ・YEPP・ニコニコ合計）
先月 ￥ 0
累計 ￥731,674

2012～2013 年度 会長主題
支えあい、寄り添う仲間作り

今月の聖句

コリントの信徒への手紙 7 章 17 節

おのおの、主から分け与えられた分
に応じ、それぞれ神に召されたときの
身分のままで歩みなさい。

（三宅メン選）

4 月例会

ドライバー：英メン 三宅メン

事務会

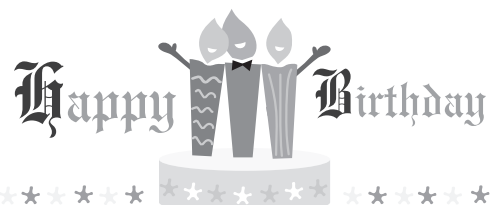
4 日（木）19 時～、UNOBAR（姫路駅北・膳屋地下）

例会（広峰山グリーン作戦）

14 日（日）9 時～、広峰山山頂駐車場（姫路市広峯山）



4 月 1 日 橋崎メン
4 月 11 日 浅見メン





2012 年度次期 (2013～2014) 会長・主査研修会報告

日時：3月9日(土) 13時～10日(日) 16時

会場：チサンホテル新大阪

出席者：橋崎メン 大道メン 前田メン 三宅メン

上記の研修会に、前田次期部長、橋崎次期主査、大道次期主査、三宅は次期部書記として参加してきました。三宅はなんと4年連続の参加です！誰か表彰してくれないでしょうか(笑)。

一日目(三宅は所用のため夜まで欠席でしたが、見てきたように報告できます)、開会式、区現況報告、次期区役員紹介・次期活動方針、次期事業主任活動方針発表、キリスト教理解、会長・主査研修でした。夜は懇親会、当クラブOメンは二次会で親クラブのメンを撃沈したとの情報が入っています。

二日目は礼拝、YMCA 理解、部ごとの懇談、閉会式でした。

二日目の部懇談会は、福永現部長と前田次期部長の司会で、各クラブ次期会長(姫路クラブ・山本メン、岡山クラブ・竹内メン、鳥取クラブ・早川メン、米子クラブ・野口メンは欠席)、次期主査(Y サユース・姫路馬越メン、地域奉仕・米子福永メン、EMC・姫路G大道メン、ファンド鳥取草野メン、交流米子吉岡メンは欠席、広報・岡山高原メン、メネット姫路 G 橋崎メン)、あと、岡山三浦メン、岡山石原 LD 委員が参加で、次期の部活動について協議をしました。

主な協議結果は下記の通りです。

◇次年度 YYY フォーラムは、姫路の太子キャンプ場でトーテムポール作りを楽しむ内容としたい。

◇EMC は、部のメンバー 100 名を目標とする。

◇地域奉仕は、書き損じ葉書集めを加える。

◇評議会は、会場をウエルサンピア夢前に変更する。

◇2014 年度、事業が5つに縮小される変更(Y サ、地域奉仕、EMC、ファンド、国際)に伴い、主査担当の変更を次年度第一回の評議会議題に入れる。

なお、懸案課題である瀬戸山陰部からの理事選出については、福永部長がていねいにまとめて頂いたので、それを下記に抜粋します。

(前略) 本日の次期会長主査研修会の瀬戸山陰部集会において、大変重要な提案がなされています。

それは、瀬戸山陰部からの理事候補者推薦についてです。先週の評議会において、部長一任で次期における次次期理事候補者説得に当たりましたが、不調に終わっています。そこで、本日の瀬戸山陰部集会において、瀬戸山陰部からの理事輩出についての問題点を、岡山三浦メンや過去理事経験者・理事キャビネット経験者の意見を聞き整理しました。

理事候補者に求められる条件

1. 部長または区役員経験者であること
2. 理事・理事キャビネットは、最低でも次期理事期から直前理事期までの3年間、西日本区行事(役員会、各部会、区大会、国際会議・大会)に参加できるよう日程調整が可能であること
3. 健康が見込まれること

そして、何より最低3年間活動のための財政的負担に耐えられることが必要となります。

理事・理事キャビネットの3年間の活動に必要な資金は、最低でも300万円かかると考えられます。それを理事・キャビネット個人または理事輩出クラブにのみ頼ることはできません。瀬戸山陰部から理事を輩出するためには、最低でも財政的裏付けが確認されなければなりません。瀬戸山陰部から理事を輩出するためには、現行部費 2,000 円(1人)を10,000 円(1人)に値上げし、差額1人当たり 8,000 円を理事活動費用としてプールする必要があります。

試算：瀬戸山陰部会員数を 90 名とすると、
8,000 円×90 人×4 年=2,880,000 円



この計算からすると、次期から4年目に次期理事を輩出し、直前理事期までの6年間のファンド額が4,320,000 円となります。そして、その後も1人 8,000 円をプールし続けても、10年目にならなければ、次の次期理事が輩出できないことになります。(9部が持ち回りで理事を輩出することは、難しい)

この問題は、瀬戸山陰部だけの問題ではなく、本来西日本区全体の問題として、財政的支援制度を確立すべきことではありますが、これまで理事は名誉職として、財政的負担に耐えられる人が就任するものと考えられていた側面があり、一朝一夕に解決しない問題です。福永が、4月次回役員会に提案する計画ですが、当面、瀬戸山陰部として、財政的バックアップ体制を作ることが必要と考えます。

次回瀬戸山陰部評議会で、部費値上げを含む瀬戸山陰部からの理事候補者輩出についての議題を審議することになりますので、各クラブにて、広義会員・功労会員・特別メネットについての負担の適否など十分な議論を煮詰めをお願いいたします。

瀬戸山陰部 部長 福永 君二

*今回の研修で、下記の他部部会が確認できました。次年度は、部長ホストクラブなので、できるだけ他の部会にも参加できる人で参加しましょう。

中部	8/31 (土)	金沢都ホテル
京都	9/ 1 (日)	ホテルグランピア京都
六甲部	9/ 7 (土)	場所未定
阪和部	9/14 (土)	場所未定
中西部	9/15 (日)	場所未定
西中国部	9/28 (土)	広島 YMCA
九州部	9/29 (日)	場所未定
びわこ	10/ 5 (土)	琵琶湖船上





瀬戸山陰部 仙台激励一泊二日強行ツアー報告

日時：2013年3月16日(土)～17日(日)

行先：仙台・気仙沼・南三陸町など

参加者：姫路グローバル：英メン、新井メン、橋崎メン・橋崎コメット、
三宅メン、山水メン、以上6名

姫路クラブ：岩崎メン、橋本メン、以上2名

米子クラブ：福永メン、吉岡メン、以上2名

一般：小澤さん、宮崎さん、以上2名

ユース：杉本さん(Y3)、以上1名

現地：那須クラブ：村田メン、村田メネット、
新井メネット、以上3名 合計16人

3月16日(土)

朝6:45の空港バスにて伊丹へ。空港で福永部長や杉本ユースたちと合流し、09:30出発のANAで仙台に10:40に到着。すっかりきれいになった空港で、仙台青葉城クラブ加藤会長と仙台YMCA大村さんはじめ懐かしいメンバーに出迎えていただきました。

YMCAのバスに乗り、当初は山元町・岩田さんのいちご畑で少しだけワークをする予定でしたが、岩佐さんのご都合が悪くなり、役場支所でお弁当を食べてから、福島県原の原発から15kmくらいのぎりぎりの場所まで行きました。とてもよい天気で、原発事故がなければ美しい農村のはずが、避難地域ではまだまだ震災直後のままの風景が残っていました。そのまま仙台市内へUターンし、ホテルへチェックイン。夜は仙台青葉城クラブ・仙台クラブ・仙台広瀬川クラブとの楽しい合同交流会で、合計28名でおいしいご馳走をいただきました。

3月17日(日)

朝8時ホテル出発。我々16名と仙台の方々9名の合計25名で、東北道を北へ。一関インターを出てからは東の海岸地帯へ走ります。気仙沼では、海から2km離れた住宅地へ乗り上げたままの船を見ました。その後海岸沿いを南三陸町志津川へ。あ、防災対策庁舎の建物だけが、きれいに整地された街の中にポツンと建っていました。悲しい場所です。三陸さんさん市場でおいしい海鮮を食べてから、大川小学校へ。学校の残骸と、慰霊碑が聖地のようになっていました。

予定ではそこから南下して野蒜・松島を見ることになっていましたが、時間がなくなり、そのまま仙台空港へ。

空港では、中村健市さんにもお会いできました。午後5時半の飛行機で、あっという間に大阪へ帰ってきました。

参加された皆さん、お疲れ様でした。土日の二日間、私たちにつきっきりでお世話くださった加藤会長ご夫妻、菊池さん、遠藤さんはじめ仙台青葉城クラブの皆さん、本当にありがとうございました。

お土産もたくさん買えましたし、昼食もごちそうになりました。感謝の言葉もありません。

今回も、新井メン・メネットの掛け合いが仙台の方に受けました。

2年前にも感じましたが、仙台は大会で、被災地と仙台市内の繁華街の落差は恐ろしいものがあります。私たちは、仙台青葉城クラブを通じて今後も支援していきたいと思います。(三宅)

橋崎 恵子

仙台YMCA副総主事大村さんをはじめとして、仙台青葉城クラブの皆様にお世話になり第3回目の仙台訪問をすることが出来感謝です。

前回は、被災のすさまじさにつらい思いを持つと同時に微力ながら関わりを持たせたい岩佐いちご農園の復興の喜びを感じることができました。しかし、今回は復興できない現実をもっと強く知らされた思いです。また今回は、南相馬市の原発警戒区域の境界線まで(原発まで15キロ)案内していただき実際その町の近くまで来たとき、家は建っているのに住んでいる人の気配がしない、地震、津波、原発の3重苦により、日常の当たり前から全く切り離され復興という希望も持てない人々の現実が、今日の前にあることに大きな衝撃を受けました。自然の脅威とともに人がもう取り返しのつかない事をしてしまったのだという思いになりました。私たちに出来る事それは復興を切に願い、見たこと感じた事を伝えていくことではないかと思っています。

瀬戸山陰部 部長 福永 君二

3月16・17日(土・日)に行われた仙台応援ツアーに参加できたことを感謝いたします。

震災以来、姫路グローバルクラブと仙台青葉城クラブのDBC関係で継続してきたツアーを瀬戸山陰部地域奉仕事業と位置付け、多くの参加者と共に開催できたことに、瀬戸山陰部部長として関係した多くの皆様にお礼申し上げます。とりわけ、今回のツアーの準備や案内に当たっていただいた、青葉城クラブ加藤さんをはじめとした仙台3クラブの皆様、姫路グローバルクラブ三宅さん(瀬戸山陰部CS主査)、仙台YMCAボランティア支援センター大村さんには、心より感謝いたします。

震災報道から2年、遠く離れた地域に生活するものとして、震災復興支援に対して、現地の実情を知らないままの状態にもどかしさを感じていましたが、今回のツアーに参加して、私たちの継続したかかわりが今後とも必要であることを痛感しました。

復興景気に沸く仙台市中と被災地のギャップ、津波被災地・原発事故被災地、それぞれが抱えた課題や問題点は、一括りには語れない難しさを知りましたが、YMCAやワイズメンズクラブの活動を通じて、被災した方々に寄り添い続けることが私たちにできることであることを確信しました。

今後とも、瀬戸山陰部として震災復興支援に継続して取り組んでいきたいと思っています。

Y3ユース 橋崎 牧人

私は昨年もこのツアーに参加させて頂きました。2012年3月に訪問させて頂いた際は、未だ手つかずで瓦礫が散在しているところ、瓦礫が金属系・ゴム系等に分類された山があるところがあり本当にここは同じ日本だろうか、テレビで見ている映像と、今被災地で自分が見たり聞いたりしている事のギャップ(現実として捉えられるか)に大変大きなショックを受けた事を覚えています。

現在、国・県・各自治体が都市計画という大きい視点からまちづくりを考えようとされていると思います。しかしながら瓦礫は撤去されたが、これから建物が建つような雰囲気はあまりなく、様々な問題から困難を極め、今後どう進めてよいか各々の立場・役割において誰もが困惑しているように感じました。

報道では復興のために予算と人と権限を被災地に集めるような記事が見受けられますが、原発問題を含め日本人が経験した事の無い困難な課題が山積していると感じました。

原発隣接地区、津波によって町自体流されてしまった地区については、本当の意味で故郷が元に戻るか、人々が故郷に戻るか未だ先が見えない状況だと思います。

私自身、今回はそういった意味で被災地で今起こっている現実問題の一部を知る事が出来たのではないかと考えています。この経験を自分なりに周りに伝え、またできる範囲で支援活動に参加していきたいと考えております。

最後に仙台YMCA、仙台青葉城クラブをはじめとする3クラブの皆様には本当に色々とお世話になり、感謝申し上げます。また姫路グローバルクラブ及び瀬戸山陰部の皆様、ツアー参加の貴重な機会を頂き、誠にありがとうございました。

米子クラブ 吉岡 太佑

瀬戸山陰部地域奉仕・環境事業の一環として企画された「仙台ツアー」に同行させていただき有難うございました。2年前映像で見た生々しい津波・地震被災の状況を思い出しながら、現実に目にする被災地の生の姿と対比させて、各地域での惨状を一部分ながら確認でき、今回のツアー参加の動機につながる貴重な体験でした。全てがこれからだ、というのが実感でした。いずれにしても、多くのものを失った被災地の人たちの重荷を僅かでも和らげるために自分ができることは何だろうと問われたら、まさしく、まず忘れないこと。実際に足を運び、自分で現地を見たことを忘れないこと。忘れてたまるかと思いつけること。だと思います。仙台YMCA、仙台ワイズのスタッフの皆さんに感謝です。



2013 年 3 月第一例会(事務会)記録

日時：3月7日(木) 19時～ 場所：セントラルビル

出席者：橋崎メン 新井メン 魚住メン 英メン

前田メン 三宅メン 山水メン

☆2月の報告(ドライバー：竹居メン・魚住メン)

- 7日(木)に事務会を開催：19時～セントラルビル
- 16日(土)に炊き出し：13時～姫路カトリック教会
約60名参加。持ち帰り容器により、残りは全て持って帰っていただけた。
- 15日(金)はファン্ড送金締切。
ファン্ড委員(山水メン・新井メン)からPRいただく。
区へは送金済。BF 切手 5kg (3,000 円) 送付済。
区大会支援金 500 円はクラブより負担。
Yサ・ユース支援金 1,500 円、ロールバックマラリア 800 円、
地域奉仕(CS) 1,500 円※お年玉切手があれば差し引く、
環境資金(FF) 800 円、TOF 献金 \$ 16×90 円=1,440 円(クラブ負担
1,000 円、差し引き 440 円)、BF (現金) \$ 15×90 円=1,350 円、
東日本大震災復興支援金 1200 円、合計 1 人 7,590 円。
→会費と一緒にグローバルウィズの口座へ各自振込みをお願いします。
郵貯 14350-61630511
郵貯以外からの振込みは、郵貯銀行 438 店、普通口座 6163051
- 体調を崩しておられる会員 八杉メン(退院され自宅療養)、
竹居メン(自宅療養及び検査入院)、松崎メン(入院療養)
覚えて早い回復をお祈りください。

☆3月の予定(ドライバー：三宅メン・大道メン)

- 3日(日)に瀬戸山陰部評議会：米子
魚住メン・前田メン・三宅メンが出席。仙台ツアーをPRしたところ、
岡山クラブから2万円、参加者から1.7万円の献金をいただいた。
- 7日(木)に事務会：19時～かごの屋
- 9日(土)10日(日)に会長主査研修会。
大道メン・橋崎メン・前田メン・三宅メンが出席予定。
- 16日(土)17日(日)に仙台一泊強行ツアー。36,800 円。部の行事。
参加予定者：
姫路グローバル(7)：橋崎メン・橋崎コメット・新井メン・新井夫君・
英メン・三宅メン・山水メン
姫路クラブ(2)：橋崎良治さん・岩崎圭三郎さん
Y3(1)：杉本匡隆さん※旅費援助(2万円)
外部(2)：宮崎朋子さん・小沢恵子さん
那須クラブ(2)：村田 榮さん・村田喜美子さん
米子ラブ(2)：福永君二さん・吉岡太佑さん 以上 16 名
仙台Yがバスを手配くださる。2日で5万円(参加者負担)
仙台Yに支援金5万円と絵葉書購入(300円×100部、計3万円)
グローバルで参加者に旅行保険をかける(1人200円程度)
仙台Y、青葉城Y'S、岩佐農園に播磨焼を届ける。
…以上すべてクラブ通常会計より
- 23日(土)14時～例会：こころ広畑でお茶会。
コーヒークップ20脚用意済。三宅バンド演奏。
準備のため13時集合。タイトルは「おしかけジャズ喫茶」とする。
→インフルエンザの状況を把握し、必要であれば5月に延期する。
週末の研修会後に協議→協議の結果、予定通り3月23日の実施を決定。

☆4月の予定(ドライバー：英メン・三宅メン)

- 4日(木)に事務会：19時～セントラルビル
- 14日(日)9時に集合し広峰山清掃。今年は場所変更。読売FNで告知。

☆5月の予定(ドライバー：新井メン・竹居メン)

- 9日(木)に事務会：19時～セントラルビル
- 4月29日(祝)に例会：筍掘とBBQ。独身男女を誘い、楽しい集いとする。
→みなさん、独身男女(年齢不問)をたくさん誘ってくださいね。

☆6月の予定(ドライバー：山水メン・柳井メン)

- 6日(木)に事務会：19時～セントラルビル
- 14日(金)に例会：未定
- 22日(土)23日(日)に西日本区大会
：ウェスティン名古屋キャッスルホテル※申込みは4月末まで
参加予定者：橋崎メン・新井メン・竹居メン・前田メン・山水メン

☆7月の予定(ドライバー：橋崎メン・新井メン・英メン※今年の正・副会長)

- 4日(木)に事務会：19時～セントラルビル
- 14日(日)15日(祝)に一泊例会(総会)：坊勢島。部会の予行演習を兼ねる。
- 27日(土)に第一回評議会。場所をウエルサンピア夢前に変更する。

☆事務連絡・その他

- 被災地支援絵葉書購入の件

☆YMCA 連絡

- 下記、総主事だよりを参照ください。

【次年度瀬戸山陰部計画について】

- 第一回評議会の場所をウエルサンピア夢前に変更。
弁当 3000 円。会議室 1 時間 3500 円。
- 部会で、各事業委員会をするかどうか。次期研修会で次期主査に意向を確認する。希望があるなら部会を15時開始と少し遅らせ、委員会やフォーラムなどをその前の14時から行うのはどうか。
- 部会二日目のオプションを用意する。パワーストーン(西島頂上)。釣り。島観光くらいか。
- 記念講演は、播磨の歴史に詳しい人に依頼する。英メンにふさわしい講師依頼をお願いする。
- 20周年記念誌は、グローバルのおもな事業(カンボジア、広峰山清掃、炊き出し、ジャガイモなど)ごとに記録・歴史を編纂するのはどうか。
- 各年の会長は、自分の年度の記録を作してほしい(by 山水さん)
- 写真はたくさんあるので、整理が必要。

※10周年には記録を作ったので、11年目以降の記録が必要です。
ちなみに、過去の会長を調べてみました。
会員数は、7月のキックオフ総会資料によります。



4 月総主事便り

先日、姫路医療センターの壁に掛けられていたこんな詩と出会いました。

あたりまえのこと 井村和清

こんなすばらしいことを、みんなはなぜ喜ばないのでしょう
あたりまえのことを お父さんお母さんがいる
手が二本あって 足が二本ある 行きたいところへ自分で行ける
音がきこえて 声のでる こんな幸せあるでしょうか
しかし、誰でもこれを喜ばない あたりまえだと笑っている
ご飯が食べられる 夜になると眠れる そして朝がくる
空気が腹一杯する 笑える 泣ける 叫ぶことができる 走りまわれる
みんなあたりまえのこと こんなすばらしいことを、みんなは喜ばない
ありがたさを知っているのは それをなくした人たちだけ
なぜでしょう あたりまえ

この詩に出会って、日頃はあたりまえだと思っていて、何事にも感謝することなく、他人や足りない物に対して不平不満を言っている自分に気づかされました。あたりまえがどれほどありがたいことなのか。あたりまえであることがどれほど周りから恩恵を受けていることなのか。以前に生涯教育サポート兵庫の山崎清治氏が「ありがとう」の反対は「あたりまえ」という話をされたことを思い出しました。聖書に「わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。」(コリント信徒への手紙 2 4章 18 節)今の生かされている「あたりまえ」に感謝し、あたりまえの大切さを伝えて行きたいと思います。

作者の井村和清氏は

1947 年富山県生まれ。 岸和田徳洲会病院の内科医として勤務。
1977 年、右膝の悪性腫瘍の転移を防ぐため、右足を切断。
しかし、腫瘍は両肺に転移。
1979 年 1 月、32 歳の若さで亡くなる。

この詩は亡くなる直前に書かれたとのこと。
飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へー若き医師が死の直前まで綴った愛の手記

スケジュール

- 4月 6日(土) 太子教育キャンプ場 40 周年委員会、姫路ワイズ花見例会
- 4月 7日(日) 野外定例体験プログラム
- 4月 13日(土) 広瀬南子ども会デイキャンプ
- 4月 14日(日) 姫路グローバルワイズ主催 広峰山清掃 9 時～12 時
- 4月 20日(土) 安田、中屋子ども会デイキャンプ
- 4月 21日(日) 野外定例 4 月活動
- 4月 21日(火) 新入リーダー説明会
- 4月 26日(金) 新入リーダー説明会
- 4月 27日(土) 春季リーダートレーニング(太子教育キャンプ場)
～29日(祝)